

赤坂だより



発行者
東京都港区赤坂7-5-51
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎
TEL 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059

必勝！受験生応援プラン

**赤坂会館は、受験生の皆様に
全力でバックアップいたします。**

都心にありながら、緑に囲まれた閑静な中に佇む富山県赤坂会館。青山一丁目駅から徒歩8分、赤坂見附などの拠点駅にも近く、都内各地の大学へのアクセスにもとても便利です。会館では今年も頑張っておられる受験生やご家族の皆様へ特別なご宿泊プランをご用意いたしました。大切な入試の日を迎える受験生やご家族の皆様へ安心してお過ごしいただけますようスタッフ一同、心を込めてお世話をさせていただきます。ご宿泊料金は通常料金より、一室1人ご利用の場合は500円、一室2人以上ご利用の場合は1人につき300円割引させていただきます。(割引後の料金は、次のとおりです)

ご利用料金			
利用料金	1人利用	2人利用	設備
洋シングル	7,200円		バストイレ付
洋ツイン	6,400円	4,500円	バストイレ共用
和6帖	6,400円	4,500円	バストイレ共用
和6帖DX	7,700円	5,500円	トイレ応接室
2段ベット	4,800円	4,500円	バストイレ共用

プラン特典

- 1 学業成就グッズをきれいにプレゼント
- 2 電気スタンド無料貸し出し
- 3 富山の名水又は缶コーヒー1本サービス
- 4 1階食堂に受験生用電子レンジ備え付け
- 5 合格祈願特製おにぎり(要予約350円)
- 6 1階ロビーインターネット室備え付け
- 7 加湿器等の貸出

ホームページ予約がお得です



当館のホームページからご予約されますと割引価格になります。

1室1名利用は500円、1室2名以上は300円割引になります。(特別室、2段ベッドは除きます)

<http://www.toyamaken-akasakakaikan.jp>

全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

*27,600円～38,200円

*3日前までにお申し込みください。

10日前までにお申し込みがお得です。

*フライトスケジュールが選べます

*1名様より出発OK

2泊3日プランも
あります。



*お申込は、当会館ホームページ・ビジネスパックのご案内・ANA「旅作」をクリック願います。

日本一チューリップ産業の振興を目指して

富山県砺波市長 夏野修さん

富山に春を告げるチューリップ

毎年春になると富山県赤坂会館の庭にも咲く富山県の県花のチューリップ。チューリップといえば球根生産日本一を誇る砺波市！このチューリップ生産について近年の状況を紹介したい。水稲中心の富山県農業の中で、園芸作物としてピーク時には6,119万球(H5)も出荷し、輸出の花形でもあった県産チューリップ球根だが、平成30年の統計では1,334万球に減少している。栽培農家数も県全体で71戸(1,606戸(S35))となり、減少傾向はとまらない。他の作物と比べて機械化が難しく農作業が大きな負担となっていることもあり、高齢化が進む農家にとっては、チューリップ生産を続けにくい状況になってきている。そこで作業を少しでも軽減するためオランダで実用化されている「ネット栽培」を導入しようという試みが3年前から始まっている。これは大きなネット(網)の間に球根を挟んで作付けし、摘花後にネットごと引き上げて収穫するという画期的な方法である。国の革新的技術開発緊急展開事業の支援も受け、県と砺波市も支援して試作機を作り、農家で実際に作業しながら砺波の農地条件に合うよう小型化などの改良を進めており、これが本格的に実用化されれば作業条件が大幅に改善されるものと期待されている。



プリンセスチューリップと一緒に

ブランドイメージを高めるため海外へ輸出

また、県産チューリップのブランドイメージを高めるため、平成2年以来途絶えて久しい海外への球根輸出再開の試みも進めている。チューリップは一定の寒さを経ないと開花しない花であるため、一般的に台湾など温暖な地域の露地栽培で開花することは難しい。



そこでバイオ技術を使って冷温処理を施したアイスチューリップを活用して、台湾に輸出しようと、まず、県職員時代観光プロモーションなどを通じてつながりのあった中部の嘉義市を選び、北回帰線直下の厳しい条件ながら、開花に成功すれば購入するという条件で、チューリップを公園で咲かせるイベントと、同市内の小学校での水栽培キットによる花育事業にチャレンジした。いずれも関係者の努力で成功しただけでなく、嘉義市での評判を知った台北市の観光名所の士林官邸公園からも購入申し込みがあったほか、購入までにはいたっていないものの民間の造園会社からの引き合いもできた。先日その一部が、富山-台北便を使って空路輸出されたことは台湾便誘致に関係したひとりとして感慨深いものがある。かつてと違い価格面でのオランダ産との差も大きく、大規模な輸出はなかなか難しいが、品質の良さは現地でも実証されており、今後徐々に拡大できればよいと思っている。県産チューリップは昭和20年代から皇室に献上している唯一の産地であり、これに輸出もされているということも加わればブランドイメージのさらなる向上につながるものと思っている。

このほか砺波市では県とも協力して、栽培農家に対して専用機械の購入への支援や共同利用機械の貸出し、高級品種への切り替えのための球根購入支援、新規栽培農家への営農支援なども行い、栽培農家が少しでも増えるよう努めている。

切り花栽培も活発化

また近年、チューリップ切り花の栽培も活発になってきており、砺波市だけでもすでに約150万本が生産されており、クリスマス、正月、バレンタインなどの機会に一足早い春をお届けしている。

首都圏をはじめ全国で行っているチューリップフェアのキャンペーンでは、切り花を配布すると多くの方が笑顔で列をなす風景が呼び物となっている。砺波での栽培開始100年を超えて多くの人々に愛されるチューリップ産業をしっかりと振興していくことは“全国一のチューリップのまち”である砺波市にとって大きな使命だと改めて感じている。

砺波市で初めてのネット栽培の機械導入デモ



都心で楽しむ 富山の料理

写真は7200円のイメージです、コースは予約制となっております。	先付け	和会席	お献立
	お造り	鮎梅貝	鮎
	煮物	鯛大根	
	焼物	鯛笹包焼	
	揚げ物	鯛しやぶ	
	温物	白エビ揚場	
	酒肴	紅ずわい蟹	
	水菓子	氷見うどん	
	食卓		
	こちらが花プランの例となっております。より内容が異なります。詳しくはご利用の際お気軽にお問い合わせください。		

冬プラン6200円 月プラン7200円 花プラン8200円 (税金8%、サービス料10%が含まれております)

その他ご予算に応じて調整させていただきます。



懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

春は滑川、魚津の蜆烏賊、富山湾だけの宝石シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、白身のキスや太刀魚など、秋は新湊産の紅ズワイ蟹、ゲンゲ鍋 冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

美術館・劇場情報

- * 国立新美術館 休火
～4月1日イケムラ・レイコ
～3月3日未来を担う美
術家たち
3月20日～トルコ至宝展
- * 国立科学博物館
休月～3月3日日本を変
えた千の技術 ～3月24日砂丘に眠る弥生人
- * 国近代美術館 休月3月12日～5月26日福沢一郎展
：～5月26日 MOMATコレクション
- * 国立近代美術館工芸館休月2月22日～5月6日THE
備前
- * 東京国立博物館 休月～2月24日顔真郷ほか
創刊記念「国華」130周年、朝日新聞140周年伊藤若
冲ほか4月13～5月27日
- * 国立西洋美術館休月2月19～5月19日ル・コルビュジエ
林忠正ジャポニズムを支えたパリの美術商～5月19日
- * 東京芸大美術館休月4月6日～5月6日芸大コレクション
- * 東京ステーションギャラリー休月2月16日～4月14日アルヴ
ア・アアルトもう一つの自然
- * サントリー美術館休火～3月31日 河鍋暁斎展
- * 三菱一号館美術館休月3月14～6月9日ラスキン生誕200
年ラファエル前派の軌跡展
- * 森美術館会期中無休～5月26日 日本の現代アート
- * Bunkamuraザ・ミュージアム～4月14日
熊のプーサン 2月19日・3月12日休館
- * 永青文庫休月 石から生まれた仏達～4月10日
- * 損保ジャパン東郷青児美術館休月～2月17日絵画の
ゆくえ2月23日～3月30日絵画FACE展
- * 東京都庭園美術館休第2・4水祭日は開～4月7日
岡上淑子
- * 江戸東京博物館～3月3日休月 春を寿ほぐ
- * 東京都美術館休月～4月7日 奇想の系譜展
- * 根津美術館休月～2月17日酒天童子絵巻-鬼退治
- * 出光美術館休月～3月24日染付世界に花咲く青の器
- * 三井記念美術館休月～4月7日三井家のおひなさま
- * パナソニック汐留ミュージアム休月～3月24日子供の為の建
築と空間展
- * オペラシティアートギャラリー休月～3月24日石川直機
- * 太田記念美術館休月～3月24日小原古邨
- * 東京都写真美術館休月 ～2月24日恵比寿映像祭
- * 山種美術館休月～3月31日生誕300年記念奥村土牛
- * 五島美術館休月～2月17日茶道具取合せ、2月23日～
3月31日中国の陶芸展
- * 戸栗美術館～3月24日月休 初期伊万里
- * 上野の森美術館不定休 2月17日～28日上野の森大賞展
- * 世田谷美術館休月～4月13日田村武能写真展
- * 草間彌生美術館（予約・事前チケット購入必要）
- * 歌舞伎座～2月26日 義経千本桜 松緑 菊之助
- * 歌舞伎座3月3日～27日 女鳴神 孝太郎 鷹次郎
- * 国立劇場3月3日～27日 元禄忠臣蔵 中村扇雀



イベント・催し物・コンサート 2月～3月

- 2月8日～3月8日湯島天神梅祭り 湯島天神
- ～2月9日ベルサイユのバラ45年の軌跡 東京ホール
- ～2月11日テーブルフェア暮らしの器 ドーム
- 2月15～22日世界らん展 ”
- 2月19～22日国際ホテルレストランショー ビックサイト
- 2月23～3月10日ロミオとジュリエット フォーラム
- ～2月28日ウインターイルミネーション 恵比寿ガーデン
- ～ ” 東京タワーファンタジーオレンジイルミネーション
- ～3月10日百段階段雛祭り ホテル雅叙園東京
- 3月3日東京マラソンEXPO2019 港区千代田区他
- 3月2・3日巨人対ヤクルト ドーム
- 3月17・18日巨人対マリナーズ ”
- 日本ハム対アスレチックス ”
- 3月11日peace on earth 日比谷公園
- 3月12・13日JA農畜産物商談会 東京フォーラム
- 3月23日～4月7日文京さくら祭り
- 3月27～29日国際アパレルEXPO ビックサイト
- 3月29～31日ドックショー ”
- 3月下旬～千代田区さくら祭り

富山の仲間が集う「あゆみの会」開催！



1月30日（水）当館で富山の仲間が集う「あゆみの会」交流会が開催された。「あゆみの会」は、平成28年7月に北日本新聞社「首都圏の県人」に掲載された首都圏で活躍する富山県人の情報交換の場として発足。その後、不定期ながら交流を重ね会員同士の連携が深められてきた。

今回、会員同士の更なる連携強化等を目的に北日本新聞社北崎裕一さん、水産庁朝倉邦友さんが呼びかけを行った。

当日は25名が出席、近況や仕事のことなど同じ県人として、“富山弁”で大いに盛り上がり、再会を約しお開きとなった。

富山・長野新旅行商品造成促進PR展開催

1月21日（月）～2月17日（日）まで富山・長野新旅行商品のPR展が開催されている。

都内では赤坂郵便局を始め18局、埼玉県内では3局で富山県と長野県が連携して、個人旅行者をターゲットにした情報発信として、誘客や富山の魅力を知って貰う事などを目的に、「富山で休もう」のポスターや「ねまるちゃ」の冊子、富山の観光パンフレットなどが配架されている。郵便局を訪れたお客さんも興味深そうに見ている人やパンフレットを持ち帰る人など様々であった。



棟方志功の福光時代展開かれる



12月26日から1月7日まで、日本橋三越本店で“信仰と美の出会い”をテーマに開催。

棟方志功(1903～1975)は誰もが耳にしたことがある著名な版画家の一人ですが、疎開を機に、約7年間富山県福光町(現南砺市)に滞在、多くの宗教人や文人、市井の人々と交流し作品を制作、この時代を経て東京に帰還後国際美術展でグランプリを重ね“世界の棟方”と称せられるようになります。本展では大多数が初公開の作品で圧巻であった。

「元気富山創造懇談会」が開催される



去る12月17日（月）東京平河町ル・ポール麴町で通称「プリ会」が開催され、国会議員、市長村長、首都圏関係者など120名が出席した。

初めに石井隆一知事の挨拶があり、「県外からの移住者が721人増加、中でも子育て環境が良いことなどで、20代～30代の若い層が7割もあり、とても嬉しいことである。富山米新品種「富、富、富」が好評また、関電ルートの一般開放も決定、富山に良いことが続いている。」とコメント、次に宮腰光寛沖繩北方兼一億総活躍担当相、綿貫民輔元衆議院議員が挨拶、河村博江（一財）長寿社会開発センター理事長の発声で乾杯した。

出席者は氷見の寒ブリやぶりしゃぶなど富山の食材を使ったメニューや富山の地酒などを堪能、これからの富山の発展を目指し頑張ろうと誓いを新たに、盛況のうちに散会となった。

あんあんミーティング、都内でパレード

去る12月23日（日）午前、愛用の二輪車に跨り、サンタクロースの衣装に身をつつんだ皆さんが神宮外苑に集結し都内をパレード。

あんあんミーティングの皆さんで「あんあん」とは“安全・安心”の略で、暴走族追放、非行防止、交通安全（飲酒運転撲滅、交通遺児、被害者救済、環境清掃活動）の5点を趣旨・目的として活動、イベントの収益は交通遺児基金へ寄付。

富山からも沼居悟夫妻を始め多数の方が宿泊され、キャンペーンを盛り上げた。



藤井武さん個展、銀座で開催される

1月28日から2月3日まで銀座ギャラリー惣で開かれた。藤井さんは、富山市の春陽会会員。

追い求める永遠のテーマは「人類の共存と憎しみの無い愛の世界」サムホールから40号までの作品約20点を展示、訪れたお客さんも繊細なタッチに驚きも。



あとがき

例年になく首都圏では雨が降らず空気が乾燥、全国でも暖冬降雪が少ないようである。そんな影響かインフルエンザが蔓延、220万人を超える人が感染とか。

一方各地の梅だよりが聞こえており、春はそこまで。。